



答えの無い課題に取り組む

副校長 中島 寛人

先日、富士山に登山鉄道を作ることに対して、地方自治体ごとに賛成と反対の意見があるというニュースを知りました。世界遺産となったことで、数多くの観光客に来てもらった方がいいのか、今の自然を守るために新しい物は作らない方がいいのか。皆さんはどうのようにお考えでしょうか。

私も当事者になったつもりで考えてみました。環境面・安全面・利便性等、考えることが多すぎて答えを見付けるところまでたどり着くことができませんでした。一つの課題を解決するためには多くの情報を処理し、広い視野をもって多角的に考えていく力が必要であると改めて思いました。

大人になるにつれて目の前に現れる課題が多岐に渡っていきます。特に大変なのは、難しい課題でも自分なりの答えを出さなければいけない場面に遭遇することです。これは保護者の皆様、地域の方々も経験されていることだと思います。

それでは、どうして答えを見付けることができるのでしょうか。

それは子どもの頃から今までに経験した事、様々な場面で学んできた事、集めた多くの情報を組み合わせて総合的に判断して答えを見付ける力が身に付いているからだと思います。

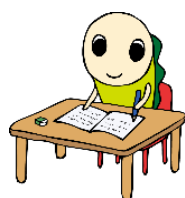
子どもたちはどうでしょうか。子どもたちも学校でたくさんの課題と向き合っています。国語や算数、体育や道徳、全ての教科等で課題を解決しています。その礎になっているのは、今までに経験した事と学習してきた事、本やインターネットを使って調べた情報、そして友達と意見交換をして考えたことです。これは学習だけでなく、生活全体にも生かされています。

先日の道徳授業地区公開講座で道徳の授業を見ていただきましたが、子どもたちは課題解決のために自分が持っている全ての情報と友達から得た情報を駆使して答えを見つけようとがんばっている姿が見ら

れました。

答えの無い課題に取り組むことは、大変だと悲観するのではなく、みんなが活躍できるチャンスがあるワクワクする取組なのかもしれません。学校生活全体で子どもたちと一緒にこのワクワクを共有できるようにしていきたいと思います。

2050 年は今とは違う課題に社会が直面しているかもしれません。その時にどんな力が必要なのかを考えながら、子どもたちと接していけるといいなと思っています。今後も教職員と一緒に考えていきたいと思っています。ご家庭でも 2050 年の子どもの姿を想像しながら接していただけると幸いです。



＊ ＊ 今月の目標 ＊

生 活
後かたづけをしっかりとしましょう

保 健
暑さに負けず元気に過ごしましょう

給 食
好き嫌いをしないで食べましょう

7月の行事予定

1	土	
2	日	
3	月	午前授業+委員会活動 口腔保健指導 6こ
4	火	こころの劇場 6 水道キャラバン 4 フォ
5	水	クラブ活動
6	木	たてわり班 幼保小交流 3 安全マップ発表 4 HS
7	金	安全指導 生命の安全教育(全)
8	土	
9	日	
10	月	午前授業 全校朝会 避難訓練 理科出前こ 個人面談期間始 給食費引落日
11	火	前日検診 6
12	水	弓ヶ浜移動教室 6
13	木	弓ヶ浜移動教室 6 給食試食会 PTA
14	金	弓ヶ浜移動教室 6 HE
15	土	
16	日	
17	月	海の日
18	火	午前授業
19	水	午前授業 着衣泳 56 給食終 読み聞かせ 12こ
20	木	特時 終業式大掃除
21	金	夏季休業日始
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	個人面談期間終

学校運営協議会コーナー（CS）



【8月30日】夏の恒例!サマーワークショップを開催

早いもので、子どもたちの夏休みが近づいてきました。そんな中、夏恒例の「サマーワークショップ」を今年も開催します。

このワークショップは、保護者の皆さん、先生方、そして地域の方と一緒に、天沼小の子どもたちの学びをより良くするために意見交換を図る、年に一度の大切な場です。

去年は、「子どもたちの心の教育」をテーマに、天沼小の道德授業の今についてお話を聞いた上で、子どもたちが道德を通して何を身に付け、どう育ってほしいかについて皆で話し合いました。

保護者の皆さんには、この会を通して、先生方との距離感を縮めるだけでなく、子育てに対する新たな視点やヒントを得る機会をご提供できればと思っています。

今年の開催日は8月30日（水）10時～12時です。

平日日中の開催で恐縮ですが、今からご予約を調整の上、ぜひご参加ください。

テーマや詳しい申込方法については、7月中にまなびポケットまたはチラシでお知らせしますので、お楽しみに!

天沼小での学びを共に深める、この夏の特別な時間。皆さんのご参加を心からお待ちしております。

学校支援本部コーナー（AW）



土曜日学校あまぬまハッピーさたでい(ハビさた)では年に2回「理科教室」を開催しています。5月は、「ディレクトフォース理科実験グループ」の方々に来ていただき、3～6年生は「磁石のふしぎ」を学びました。2年生は「あまぬまでんじろう先生」と一緒に、3種類のスライムを作りました。次回の理科教室は1月27日を予定しています。ぜひ参加してみてください。



磁石のふしぎ→

←3種のスライム作り

あまぬまでんじろう先生



ディレクトフォースのみなさん

朝遊びカレンダー等 支援本部からの情報は以下を
https://www.suginami-school.ed.jp/amanuma_es/category/wonderers



消防写生会（２年生）

さわやかな晴天の下、荻窪消防署の方々とかっこいい消防車をお迎えして、「働く消防写生会」を行いました。コロナ禍で数年ぶりの開催となりました。まず荻窪消防署の方々より、お話を聞きました。

目の前の消防車に、子どもたちは大興奮！！「上に、はしごがついてるよ！」「ホースがぐるぐる巻きになっているね。」「メーターがたくさんついているね。なんだろう？」など、興味津々でした。

車の周りを全員で一周して、自分が一番描きたいアングルを選び、レジャーシートを敷く場所を決めて、描き始めました。じっくり観察しながら少しずつ丁寧に描き進め、低学年らしいダイナミックで可愛い作品が完成しました。



体力調査（体育的行事）

5月23日、25日の2日間で体力調査を行いました。

今年度は2年ぶりに全種目を全学年が取り組みました。23日は1・6年、2・5年、3・4年でペアを組み、上学年が下学年の測定をサポートしました。

上学年が優しくしっかりと下学年の測定を手伝うことができました。また、学校支援本部の皆さんの協力により、どの学年も滞りなくスムーズに終わることができました。

上学年の頼もしい姿を見て、下学年も来年以降測定に取り組んでももらいたいと思います。



「生命（いのち）の安全教育」の実施について

令和2年6月に政府の「性犯罪・性暴力対策強化のための関係府省会議」において決定された「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」を踏まえ、子どもたちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、全国の学校において「生命の安全教育」を推進することになりました。本校においても、子どもたちを性暴力の当事者にしなために「生命の安全教育」を行い、生命の尊さを学び生命を大切にする教育、自分や相手、一人一人を尊重する教育を推進してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。